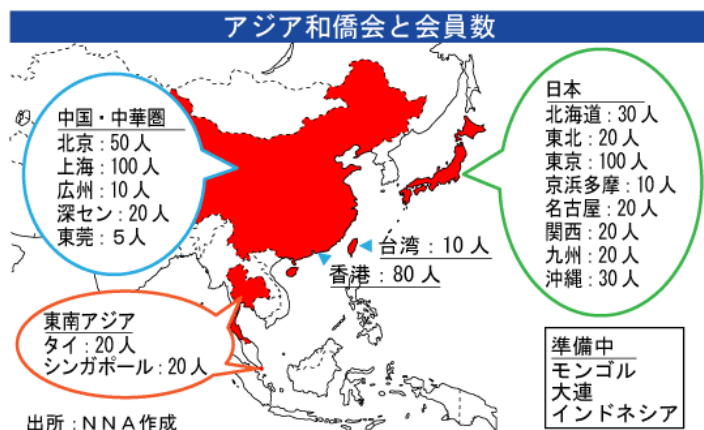




TOP NEWS

域内ネットワーク強める和僑 法人化やアジア総会を設立へ

「和僑」という動きがアジアで存在感を示しつつある。海外に展開する日本人起業家や起業を目指す日本人のネットワークを通じて、アジアにおけるビジネス交流の拡大を目指す動きで、シンガポールでも今年上期での法人化を目指して活動を活発化している。昨年7月に沖縄で開かれた和僑アジア大会では、アジアに展開する和僑会の本部機能設置について議論が交わされ、一つのうねりになっている。



シンガポールで和僑会結成に向けた動きが起こったのは2010年とまだ新しい。香港に始まるアジアや日本国内各地の和僑会設立の流れを汲み、国内で活躍している起業家や、現地での起業を目的としている経営者などを中心に、経済活動だけでなく、現地と結びついている人

たち、企業、団体と交流し、相互に支援し合うことを目的としている。シンガポール和僑会準備室の岩田弘志事務局長は、和僑について「海外でビジネスを展開している起業家、あるいは海外で経済活動を行っている個人の集団」と位置づける。「『企業単位』ではなく、海外に軸足を置いた『個人』であることを条件としている。和僑会は『和をもって貴しとなす』『共存共栄・相互扶助』『地域社会への貢献』をモットーとしており、地域に根ざした人と人との結びつきを高めていく。海外から日本をバックアップしていけるような集まりにしていきたい」と話す。

その理念が具体化した例の一つが、3月17日に開催されたチャリティー・イベント「GAMBATTE! JAPAN From Singapore」だろう。11日の東日本大震災を受けて開かれたイベントは、和僑会のネットワークを中心に、イベント企画、プロデューサー、アーティスト、メディアなどの主催者をまとめあげて開催した。トップダウン式の

(次ページへ続く)

NEWS HEADLINE

- 【経済】域内ネットワーク強める和僑
- 【商業】ローソン、5月ごろに域内統括拠点設置へ
- 【経済】3月の輸出額10%増、前月上回る伸び
- 【金融】SGX、コロケーションサービスの提供開始
- 【建設】サービスアパート大手、マカオに初進出
- 【公益】ケッペル、風力タービン設置船の設計受注
- 【金融】地場銀行CEOの年収、海外同業より高水準
- 【金融】DBS、中国店舗を2年で50店舗に拡大
- 【金融】為替は小幅続落、Sドルとルピアが下落
- 【金融】英人材紹介、金融機関の昇給率は最大15%
- 【社会】周辺海域の海賊事件、年初3カ月で4件

ASEAN情報

- 【繊維】アパレル検品サービスを開始
- 【運輸】マラッカ海峡安全に日本協力
- 【車両】スズキが6月に新会社

- 1 【金融】地場商銀の他行出資に制限、中銀が草案
- 3 【公益】E VN、今年の開発資金を2割カット
- 3 【化学】シェルの天然ガス補給施設、政府が取得検討
- 4 **特集**
- 4 【東日本大震災】18日
- 4 【BTMU為替情報】2011 / 4 / 18
- 5 【この人】本田圭介さん、東レTSWRC主任研究員
- 5 【番組表】NHKワールドプレミアム
- 5 **マーケット情報、その他**
- 6 商品市況
- 6 クロスレート
- 6 マーケット情報 為替と株式
- 6 各地のコラム
- 7
- 7

組織でなく、ネットワークと人間関係を中心とした「和」によって、最終的には 8 万 S ドル (約 535 万円) 近くの義援金を集めることができた。

現地の日本人社会を中心に着々と土台を作っている和僑会は、年内の法人化に向けて活動している。岩田事務局長は「NPO (民間非営利団体) あるいはアソシエーション (一般法人) の認定を受けることで、和僑会が存在感を示すことができると同時に、その活動がより可視化される。ネットワークを広げていく上でも大変有益。今年上期の認定を目指す」と語る。まず自分たちの和僑会を軌道に乗せることが当面の課題となる。

進出ビジネスの支援を

昨年 11 月に沖縄で開かれた第 2 回和僑アジア大会には、日本国内とアジア各国の和僑会の会員や関係者を合わせて約 500 人が参加した。この中で、実質的な本部としての「和僑総会」が香港に設置されることが決まった。

香港和僑会は、現在アジアに展開している中でも最も歴史ある集まりの一つだ。誕生したのは 2004 年 8 月。現地で活躍する 10 人の経営者、起業家による会として発足した「香港華南挑戦会」が母体となっている。香港和僑会事務局の高橋正浩氏によると、会員のほとんどは企業経営者。和僑会を通じて中小企業や個人で大企業並みのネットワークを築ければ、中小企業のビジネス効率を格段に上げられるという。「異業種交流会だけでなく、華僑からそのネットワーク術を学ぼうと、現地の講師を招いたセミナーを催すなど、在港の日本人起業家のために様々な集まりを実施した。香港という地の利を生かして、華南をはじめ、ほかの中華圏、さらには東南アジアにも和僑ネットワークを広げていきたい」と話す。会がグローバル化することで情報が共有され、各国・地域間のビジネスがより円滑に進むように支援する考えだ。

現地の華僑総会とも接触し、勉強会を兼ねた交流会を年 2 回実施している。高橋氏は「日本から進出しようとする企業のニーズは、現地でビジネスをしている人・団体の中から、信頼できるビジネスパートナーを見つけること。そのためのネットワーク強化が課題となる」と語った。

先のアジア和僑大会で、和僑総会の正式発足が決定し、これに伴い香港和僑会から総会事務局業務が切り離さ

れた。香港和僑会は今後、より地元に着した活動に力を入れ、アジア各地とのゲートウエーとしての役割を目指す。これに対し和僑総会は、各国・地域間での和僑会の抱える問題点を調整することが課題になる。同じ華南圏内でも、香港と深センでは和僑会の会員構成も参加者のニーズも異なっているという。今後、各和僑会がグローバル化するに伴い、それぞれが自立し、かつ相互扶助ができるという高い次元の関係を築くことが重要になってくると言えそうだ。

海外からの受け入れも

和僑の動きは何も海外だけではない。東京、沖縄、北海道など全国 8 カ所に和僑会の集まりがある。そのうちのひとつ、東京和僑会は 2 年前に発足。同会の三浦忠事務局長によると、発足から新規加入者の募集をかけていないものの、現在の参加会員数は 100 人を越えている。このうち 99% が「海外への展開を視野に入れている中小企業の経営者」だという。「これまで月 1 回のペースで分科会を開催してきた。内容は、華僑に学ぶ経営や海外での事業成功例など。こうした会合を通じて血の通ったネットワークを構築していくことが肝心」と話す。

日本で和僑会を発足した理由について「海外、特にアジアを意識して日本国内からの展開飛躍を目指していく意識が高まっていること。一方でこれを裏付けるような日本経済の閉塞感がある。中でも中小企業への逆風が激しく、国内よりも国外に活路を見いだそうとする動きが目立っている。こうしたことを受けて、これから海外での経済活動を目指そうと考える若い人達に向けて、まずは道を切り開いて筋道をつけることを考えた」と話す。東京和僑会では「和僑 EGG」という主に大学生を中心にしたグループも運営。会員は 30 人程度で、いずれも海外を意識しており、中にはすでに起業を考えて行動を起こしている会員もいるという。

和僑会の役割について三浦事務局長は「海外の情報を発信し、ネットワークの構築を補助し、日本から送り出してあげること。また、海外で事業を展開する和僑が再び日本に戻る場合の受け入れ口になることも視野に入れている」と話す。まずはアジアでネットワークを構築し、将来的には欧米や南米に展開する和僑ともつながりを持つことを目指す。

PHOTO NEWS



ケッペルコープは中国の天津工コ都市内で水再生プラントの建設を受注 = 18 日、シンガポール (同社提供)

TAKE OFF

東日本大震災の影響でシンガポールから日本を訪れる旅行者が激減している。風評被害が広がり予約の取り消し・延期が相次いでいる。訪日旅行の友人は数カ月前から計画していた今月末の訪日旅行を決定するといふ。

周囲にさんざん「本当に行くの？」と言われたらしいが、本人の意志は固いらしい。彼女いわく「計画停電は当面、原則的に実施しないようだし、東京デイズ二ーランドは今月中旬から営業を再開したし大丈夫よ。いろいろ買いたい物もあるしね」。日本人としては何ともありがたいことを言ってくれる。日本に長く住んでいた経験があり、日本語も流ちょうなのでそれほども自由はしないと考えたのかもしれない。

かくいう自分も同時期に日本に帰国する。彼女のようない外国人観光客が日本にどようにいるのか。厳しい現実をどれだけ目にするか。今から心臓が痛む。(雪)

【シンガポール - 商業】

ローソン、5月ごろに域内統括拠点設置へ

ローソンは今年5月にもシンガポールに域内事業の拠点を設ける考えだ。新拠点からは東南アジア、インドでの店舗展開を統括する予定。

同社の広報担当者は18日、NNAに対し「まだ5月で確定したわけではないが、だいたいそれぐらいの時期をめどに拠点化計画を進めてい

る」と説明した。新たにベトナム、インドネシア、インドでの出店を計画しており、これらの国へのアクセスが良いシンガポールに統括拠点を置く予定だ。具体的な出店数や出店地域は未定。現地法人とするか海外事業部門をシンガポールに移すかなどについても現在検討中という。

同社は2015年度までに海外店舗を3,000店まで増やす目標を掲げている。今年3月末時点では、上海に307店、重慶に4店の計311店舗を持つ。同担当者は「3,000店の内訳も決めていないが、すでに進出している中国が大きな割合を占めることになるだろう」と話した。

【シンガポール - 経済】

3月の輸出額10%増、前月上回る伸び

統計局が18日発表した3月の貿易統計によると、輸出額(NODX、石油と再輸出除く)は前年同月比10.0%増の163億2,390万Sドル(約1兆900億円)となり、前月の6.9%増を上回る伸びをみせた。非電子が好調だった。一方、前月比(季節調整済み)は2.9%減。電子の落ち込みが目立った。東日本大震災の発生を受けサプライチェーンが混乱に陥ったことが少なからず影響しているとみられる。ただ国内経済全体は底堅い動きを示しており、今後の見通しを楽観視する見方も出ている。

ロイター通信がまとめたエコノミストの予想は、前年同月比5.3%増、前月比1.0%減だった。

全体の4割を占める電子は前年同月比13.8%減の48億5,610万Sドルとなり、前月の12.8%減からマイナス幅が1ポイント拡大した。集積回路(IC)が前月の1.4%増から2.8%減に悪化したほか、パソコン(PC)部品(15.4%減)、IC部品(50.7%減)も2桁マイナスを記録した。ディスクドライブも57.2%減と前月の59.9%減から下落幅は縮んだものの、昨年11月以来2桁の下落率が続いている。

一方、非電子は24.5%増の114億6,780万Sドルで、前月の18.3%増から伸びが加速。石油化学が前月の37.2%増から8.6%増へと成長率が大幅に鈍化したものの、製薬は1.3%増から4.4%増に伸びた。船舶や特殊機器、基礎化学などの出荷が好調だった。

日本は7%減

主要輸出先10カ国・地域では、6カ国・地域でマイナス成長を記録した。

輸出額1位の欧州連合(EU)は3.1%増の22億930万Sドル。電子は17%増と伸びた一方、非電子は石油化学や製薬が不振で2.9%減少した。

2位の中国は10.1%増の18億4,460万Sドルと10カ国・地域で唯一、2桁成長を達成した。電子はICやPC部品、ディスクドライブの出荷減で22.0%減と落ち込んだ一方で、非電子はディスクメディア製品、基礎化学、特殊機械の輸出が伸びた。

日本は前月から引き続き7位で6.9%減の9億810万Sドル。前月の1.4%減からマイナス幅が拡大した。非

電子は、印刷物が8倍、医療機器が5倍と大きく伸びたことを受け、前月の5.3%減から4.2%増に回復した。一方で、電子は6.7%増から28.0%減へと大幅に悪化。ディスクドライブやIC、IC部品がいずれも2桁減に落ち込んだ。

エコノミストの見方

【IFRマーケットのアジア太平洋担当チーフエコノミスト、ジョージ・ワージントン氏】

電子の悪化が輸出全体の足を引っ張った。東日本大震災の影響が一部で現れており、日本向けの電子製品出荷は著しく減少している。震災で域内のサプライチェーンがどれだけ打撃を受けたか被害規模は不透明だが、少なくとも4月は引き続き同様の傾向が続くだろう。

【パークレイズ・キャピタルのエコノミスト、プラクリティ・ソファット氏】

前年同月比では予想より高い成長を示した。電子部門は、大震災後に日本の生産が一時中断されたことで需要の揺り戻しがあり、メモリチップなどの引き合いが高まることで、1~2カ月以内には回復が見込まれる。

【アクション・エコノミクスのエコノミスト、デービッド・コーエン氏】

一部電子が不振だが、先ごろ発表された今年1~3月期の国内総生産(GDP)速報値は前年同期比8.5%増と市場予想を上回る成長率を遂げており、経済全体は底堅い動きを示している。今後の見通しは楽観視できる。

3月の輸出額

(単位は億Sドル、カッコ内は前年同月比、%、▲は減)

NODX	163.24	(10.0)
電子部品	48.56	(▲13.8)
IC	21.26	(▲2.8)
PC部品	9.61	(▲15.4)
IC部品	4.29	(▲50.7)
ディスクドライブ	2.25	(▲57.2)
ダイオード・トランジスタ	3.56	(39.7)
その他	7.60	(15.5)
非電子部品	114.68	(24.5)
製薬	15.31	(4.4)
石油化学	12.87	(8.6)

出所: IE

【シンガポール - 金融】

S G X、コロケーションサービスの提供開始

シンガポール取引所 (S G X) は 18 日、コロケーション・サービスの提供を開始した。取引所と投資者間での通信伝送の迅速化を図り、投資家の利便性向上を図るのが狙い。

今月 11 日付けで正式開所した S G X データ・センターを利用する。取引参加者の発注サーバーを S G X の取引システムの隣に置いて物理的な距離を縮めることで、レイテンシ

ー (データ授受の遅延) を低下することができる。

S G X は今年 8 月に世界最速の取引所を目指す取り組み「リーチ (R E A C H)」を導入する計画で、今回のサービス提供もこの一環。新サービスでは、売買システムの処理速度で従来の 250 倍以上の速さを実現できる。昨年 6 月に試験を開始して以来、投資家や仲介業者などすでに 50

者以上が利用しており、好調な需要を受けてすでにコロケーション用スペースを 3 割増床している。

S G X は R E A C H 導入で 2 億 5,000 万 S ドル (約 167 億円) を投じる計画。すべての取り組みが完了すれば、取引所の応答時間は 90 マイクロ (マイクロは 100 万分の 1) 秒と世界最速になる。

【シンガポール - 建設】

サービスアパート大手、マカオに初進出

不動産大手キャピタランド傘下でサービスアパート世界大手のアスコット・グループは 18 日、香港系チャイナ・オーバーシーズ・プロパティーズからマカオのサービスアパートの運営権を取得したと発表した。アスコットがマカオに進出するのは初めて。

2014 年に開業予定の高級アパー

トで名称は「アスコット・パラゴン・マカオ」とする。部屋数は約 100 室で、スタジオタイプやワンベッドルームタイプなど用途に応じて複数の部屋を用意する。マカオの中心部で高級オフィスや商業施設などが立ち並ぶダイナスティー地区にあり、マカオ国際空港やフェリー・ターミナルにも近い。マカオは経済成長著しい中

国の国境にも接していることから、特に外資系企業の駐在員や出張客の利用を見込む。

アスコットは世界 20 カ国・地域、70 都市で 2 万 7,000 室以上のサービスアパートを運営している。中国では 16 都市で約 6,600 室を所有している。

【シンガポール - 公益】

ケッペル、風力タービン設置船の設計受注

政府系複合企業のケッペル・コープは 18 日、傘下のケッペル・フェルズを通じ、英アースレフと独ビルフィンガー・ベルガーの合弁会社 A B J V ダン・タイスクから海上風力タービン設置作業用船舶「シーフォックス 5」の設計を受注したと発表した。

受注額は 3,500 万ユーロ (約 42 億円)。同作業船は、従来の船舶に比べ約 45% 深い水深 65 メートルで作業でき、北海のような厳しい自然環境の中でも操行が可能。一度にタービ

ン 12 基を輸送できる。2012 年下期に納入を予定している。

このほかケッペルは 17 日、シンガポールが天津市と共同開発する中新天津生態城 (天津エコ都市) 内で水再生プラントの建設、運営を手掛けると発表した。

環境工学部門ケッペル・インテグレート・エンジニアリング (K I E) を通じて、天津エコシティ・インベストメント・アンド・デベロップメント (T E C I D) と合弁会社を設立。ビジネス・タイムズによると、

K I E の出資比率は 40%。総額 3 億人民元 (約 38 億円) を投じ、同都市全域をまかなう水処理施設を建設する。

ケッペルは同日、同都市内における複合施設開発プロジェクト「シーズンズ・シティ」の起工式を行った。敷地面積 36.6 ヘクタールの土地にオフィスタワー 3 棟、小売店舗のほか、延べ床面積約 25 万 4,398 平方メートルのサービスアパート (中長期滞在型住宅) を建設する。



好評発売中

ベトナム日系企業リスト

2011 年完全収録

片岡 利昭 編

日越貿易会顧問
ベトナム経済アナリスト



【シンガポール - 金融】

地場銀行CEOの年収、海外同業より高水準

地場銀行3行の最高経営責任者(CEO)に昨年支払われた給与額は、時価総額や総資産に占める割合で見るとアジアで事業展開する海外の大手銀行より高い水準にあることが、ストレーツ・タイムズの調べで分かった。

18日付同紙によれば、地場UOB、DBS、OCBCのCEOの年収は昨年、それぞれ644万米ドル(約5億3,400万円)、637万米ドル、593万米ドルだった。各行の時価総額に

占める割合で見ると、0.027%、0.024%、0.023%となる。総資産額に占める割合は順に0.004、0.003、0.003となった。

一方、米JPモルガンのCEOの給与額は2,300万米ドルでUOBの3.6倍だったものの、時価総額に占める割合では0.012%と半分以下だった。総資産額に占める割合は0.001となった。オーストラリア・ニュージーランド(ANZ)銀行はそれぞれ1,130万米ドル、0.018%、

0.002%、英スタンダード・チャータード銀行は778万米ドル、0.012%、0.002%だった。

人材コンサルティング会社アンピションのガイ・デイCEOによると、地場銀行が総資産に占める比率に応じてCEOの給与を決定するのに対し、欧米系の銀行は「メディアや当局の監視が厳しく、ある程度の額内に収めることが重要」と説明した。

【シンガポール - 金融】

DBS、中国店舗を2年で50店舗に拡大

地場金融最大手DBSグループ・ホールディングスは、2013年までに中国で支店、出張所を計50カ所にまで拡大する見通しを発表した。融資をはじめとした同国事業を加速したい考えだ。

同国子会社のDBSチャイナを通じて、年内に上海、北京、広州などで8つの支店と出張所を開設する予

定。1月以来これまでに、杭州、上海、北京ですでに3店舗を新設しており、中国の支店、出張所はそれぞれ9店舗、10カ所となった。人員も今年は現行の1,000人から2倍にする。個人・法人向けの両部門で増員を進める。資産運用、国際間取引のサービスをセット販売することで、顧客との関係深化を図る方針も示した。

中国では昨年、顧客数が前年から40%増加し、預金者はほぼ倍増。融資額も2桁の伸びを示し、純利益は2倍に拡大している。

DBSは中国、香港、台湾で計110支店と現金自動預払機(ATM)150台を設置している。

【シンガポール - 金融】

為替は小幅続落、Sドルとルピアが下落

【株式】18日の株式相場は続落。ST指数は前営業日比8.92ポイント(0.28%)安の3144.38で引けた。

中国海運大手の中国遠洋運輸総公司(COSCO)シンガポール法人で造船大手のコスコ(シンガポール)は、親会社がコスコ(シンガポール)に出資するとの憶測が出たことを受け、一時2.6%高と約3カ月ぶりの高値を更新したものの、結局1.72%

安で取引を終えた。

【為替】18日の外国為替市場でシンガポールドルは小幅反落。午後6時時点で前営業日比0.10%安の1米ドル=1.2467Sドル(約83円08銭)だった。

ロイター通信によると、アジア通貨市場ではシンガポールドルとインドネシアルピアが下落。米ドルへのショートカバーとユーロ安が背景。

15日に対米ドルで最高値をつけたシンガポールドルは、取引序盤に米ドルに対するショートカバーで一時的に0.3%下げた後、インターバンクの投機筋が一段高を見込んで買いを入れた。ただギリシャの債務再編をめぐる報道をきっかけにユーロが下落し、さらなるショートカバーが入った。

第3号発行

海を越えるか、日本の住居

カンパサル

生活者の素顔と日常を通してアジア市場を読み解く、アジアで働く駐在員と出張者のためのビジネスペーパー The Daily NNA 別冊

【シンガポール - 金融】

英人材紹介、金融機関の昇給率は最大 15%

金融業界の昇給率は、昨年の国内総生産 (GDP) 成長率を反映して 10~15% に達することが、金融専門人材紹介の英モーガン・マッキンリーの報告書で明らかになった。16 日付ビジネス・タイムズが報じた。

資産管理部門の経験者で安定した実績を残している人材との条件を示した上で、調査アナリストなら年収 7 万 ~ 9 万 5,000 ドル (約 468 万 ~ 636 万円) 部長級のファンドマネ

ジャーなら 25 万 ~ 45 万 ドル程度に昇給すると試算している。

このほか、人事、IT (情報技術) などの専門性の高い部門でも 10~15% の昇給が見込めると説明している。シンガポール法人のクリス・ジェイ社長は「金融危機の影響から、企業は社員の基本給を引き上げる代わりに賞与を減額するとみている。また成長を見越して積極的な採用活動を展開しているものの、昨年

比べると緩やかになる」と話す。

同社長は積極的な求人を見せる業界として「接客、石油・ガス、高級品小売り、海運」を挙げている。中でも高級品小売りは「他のアジア諸国を含めた需要の高まりを受け、有名ブランド各社が支店や新店舗の設置を進めており、求人活動を積極化する」との見方を示した。

【シンガポール - 社会】

周辺海域の海賊事件、年初 3 カ月で 4 件

国際海事局 (IMB) が発表した今年 1~3 月の海賊報告書で、シンガポール海峡 (シンガポール・ストレーツ) で発生した海賊事件は 4 件だったことが分かった。1~3 月期としては、2008 年以來の海賊発生となった。

このうち実際に海賊が船舶に乗船したのは 3 件。2 件は窃盗事件だっ

たが、1 件は航海士ら 2 人を人質にとって金銭を要求。海賊は船内の貴重品を奪って逃走したが、人質を殴るなどしてけがを負わせている。いずれの事件もシンガポール沿岸警察をはじめとする関係当局が捜査を進めている。IMB では同海域を航行する船舶に対し「海賊は係留中か航行準備中に乗り込んでくる可能性が

高い」として警戒を呼びかけている。周辺海域では今年の年初 3 カ月で、マレーシア沖合にて 9 件、インドネシア沖合で 5 件、フィリピン沖合で 1 件、南シナ海で 4 件、それぞれ発生している。世界全体での海賊事件数は 142 件。最多はソマリアのアデン湾で 85 件だった。

ASEAN 情報

【インドネシア - 繊維】

アパレル検品サービスを開始

濃飛倉庫運輸、海外 3 拠点目

濃飛倉庫運輸 (岐阜市) は 4 月 1 日から、バンテン州タンゲランでアパレル製品の検品サービスを開始した。中国・上海と青島に次ぐ海外で 3 番目の検品拠点となる。安定した経済成長を続けるインドネシアは、日系アパレルメーカーの「チャイナプラスワン」の進出先として注目が集まっており、今後、生産拠点が増えると予想される。濃飛倉庫運輸はインドネシアで初年度に 3,000 万円、3 年後には 2 倍の 6,000 万円の売上高を目指す。

アパレル製品の検品・検針の作業場は、タンゲラン市内の縫製工場 8 棟が集まる一角にある。工場の 1 棟を賃貸して、商品の保管から検品、配送までスムーズに流れるよう内部を改修した。

運営するのは濃飛倉庫運輸子会社の濃飛インドネシア。同社の今井田和久社長は「顧客である東海染工の縫製工場に近いことが立地の理由」と説明する。東海染工は 1990 年からインドネシアで繊維のプリントを行って

おり、製品の 4 割を現地で、6 割を中国で縫製に回していたが、昨年下半年に現地での縫製を増やす方針を固め、濃飛倉庫運輸にインドネシアでの検品拠点設置を依頼した。

日系アパレルメーカーが数多く進出する中国では、工場製品の品質を維持するため、生産者以外が仕上がりを確認する「第三者検品制度」が確立しており、濃飛倉庫運輸も上海と青島に拠点を持つ。日系アパレル企業の間では、中国のカントリーリスク回避を目的に、東南アジアやインド、バングラデシュなどに生産拠点を移す動きがあり、第三者検品制度も広がっていくと考えられる。

今井田社長は「インドネシアでは当社が進出を決めた時点で検品会社が存在しなかった。今後、日系アパレルメーカーが品質向上の取り組みをさらに進める中で、検品市場の成長の可能性は大きく、先行して進出する意義は大きい」と期待を示す。

【マレーシア - 運輸】

マラッカ海峡安全に日本協力

保安能力向上、海運の要所守る

マラッカ海峡は、古くから欧州・中近東と日本を結ぶ海運の要所で、世界の海運の3分の1に相当する1日200隻以上の大型船舶が通過する。日本向け原油・天然ガスや物資の輸送の「生命線」でもある。2005年に設立されたマレーシア海上法令執行庁(MMEA)は11機関に分散していた海賊や国際テロ対策、航海安全確保などの機能を一元化。日本は国際協力機構(JICA)を通じ、設立以前から多数の専門家を派遣して能力向上を支援している。

マラッカ海峡は全長900キロメートル。マレー半島西海岸沖のほぼ全域を指す。マレー半島の先端にあるシンガポール海峡と共に、日本の原油の総輸入量の94%、天然ガスの22%が通過する海運の要所だ。一方で、浅瀬が多く船が速度を落とすこともあり、かつては海賊・強盗事件の頻発地帯としても知られた。1999年には日本の海運会社のアロンドラ・レインボー号が海賊に襲われた事件がある。

事件を契機に、日本の海上保安庁は翌年にアジア15カ国・地域を集めて「海賊対策国際会議」を開催。各国

の取り組みや連携の指針を作り、06年にはシンガポールに情報共有センターを設置。日本も人員を送り込んでいる。この流れの中で、JICAは2005年設立のMMEAの準備段階から、専門家を派遣するなど技術支援を実施してきた。

現在JICAから派遣されているのは、MMEA設立後3人目の長期専門家、東城英雄氏。海上保安庁から出向し、指導・助言に当たる。「前任者までの技術移転が成果を挙げ、MMEAの不審船への立ち入り検査の件数は昨年、07年比で5倍近い2万件弱に増加した。犯罪の検挙件数も2倍の1,300件超まで増えている」と強調する。海難救助人数も増えた。

現在は「事故時の救難対応や国際犯罪組織対策」に支援の重点を置く。マラッカ海峡では東城氏の赴任以降だけでタンカーの衝突やコンテナ船の火災など大きな海難事故が3件発生。「マラッカ海峡ではこれまで、日本財団や海上保安庁が協力して航路標識や海図の整備を進め、航行の安全性は向上した。ただ、いざ事故が起きたときにすぐに回復できるよう、救難対応能力を上げるための技術移転をやっている」。

【タイ - 車両】

スズキが6月に新会社

エコカー生産へ、新体制構築

スズキは、タイの四輪車販売子会社スズキ・オートモビル・タイランド(SAT)と四輪車生産販売子会社スズキ・オートモビル・マニユファクチャリング・タイランド(SAMT)を統合すると発表した。四輪車の生産から販売・サービスまでを一貫して行う新会社を6月末に設立し、両社の業務を移管する。

東部ラヨン県へマラート・イースタンシーボード工業団地内に新会社スズキ・モーター・タイランドを開設する。資本金は56億8,200万バーツ(約160億円)で、スズキの100%子会社とする。現SAMT社長の杉山隆之氏が新会社の社長に就任する。

スズキは、タイでの四輪車生産・販売事業の効率化を

図るため、昨年から2社を集約・統合する準備を進めてきた。同敷地では、タイ政府が普及を推進する高燃費小型車「エコカー」の工場建設を進めており、新体制の下で2012年3月に生産を開始する予定だ。

初年度は1万台の生産を予定。スズキにとってタイ初の四輪車工場で、インドネシア工場と並ぶ東南アジアの主力生産拠点として位置づける。

現在はインドネシアから小型車「スイフト」、クロスオーバー多目的スポーツ車(SUV)「SX4 X-over」などを輸入販売している。昨年度(2009年4月~10年3月)の販売台数は3,000台。本年度は昨年12月までで4,400台を販売した。



The Daily NNA 創刊

トライアル 受付中!

電機・電子・IT ニュース

【ベトナム - 金融】

地場商銀の他行出資に制限、中銀が草案

ベトナム国家銀行(中央銀行)は、地場の商業銀行による他行への出資上限を5%とし、さらに出資先を2行とする草案を作成中だ。18日付ベトナム・インベストメント・レビュー(VIR)によると、同案は今年6月までに施行する予定。当初の計画では、今年1月に金融機関法の改定内容として盛り込まれ、施行する見込みだった。

草案の作成に関わる中銀の関係者は同案を施行する目的として、「商銀

の出資先と出資比率を制限すれば、中小の商銀が大手に支配されることなく、市場の独立性が維持される」と述べた。

施行されれば、2行以上に出資する大手銀行は、他行からの資本引き揚げが必要となる。ベトナム外商銀行(ベトコムバンク)は現在、軍隊銀行(MB)の株式11.0%、ベトナム輸出入銀行(エクシムバンク)の8.19%、サイゴン銀行の5.26%、フオンドン銀行(オリエント・コマー

シャル・バンク=OCB)の4.67%、ギアディン銀行の3.83%を保有している。

アジア・コマーシャル銀行(ACB)は、エクシムバンク、キエンロン銀行、ダイア銀行に出資しており、同案が施行されれば数行からの資本引き上げが余儀なくされる。

なお、同案はベトナムに進出する外銀を対象としていない。

【ベトナム - 公益】

EVN、今年の開発資金を2割カット

ベトナム電力グループ(EVN)は、今年予定していた発電所建設や送電網整備に向けた資金を、当初の計画から20%カットする。政府のインフレ抑制政策を受けて商業銀行が金利を引き上げたことで、資金調達コストが上昇したことが理由だ。18日付ベトナム・インベストメント・レビュー(VIR)が報じた。

EVNは当初、今年1年で65兆8,750億ドン(31億7,000万米ドル、1米ドル=約83円)を投じる計画だったが、20%削減して53兆3,000億ドンに引き下げることを決定した。

投入資金の削減により、同社が手掛ける300余りの案件に影響が及び見込み。今年開始を予定していた主

要な発電所案件のうち、南部カントー市のオモン第1火力発電所の第2タービンの着手は遅延することとなった。

送電網の整備では、複数のIPP(独立発電事業者)が来年稼働する発電所との接続を計画していたが、このうちのいくつかは数年遅延する見通し。EVNはまた、複数の合弁社から合計で4,140億ドンの資金を引き上げる予定だ。

EVNが今年着工する主な発電所案件は、北部クアンニン省のモンズオン第1火力発電所(出力1,500メガワット=MW)、ソクチャン省のズエンハイ第3火力発電所(同1,200MW)、ビントゥアン省のピンタン第

2火力発電所(1,200MW)などで、これらの計画遅延は伝えられていない。

EVNは今年これまで、発電所3カ所の稼働を開始。ソントイン第2水力発電所(中部クアンナム省)の第2タービン、ドンナイ第3水力発電所(南部ドンナイ省)の第1タービン、ウォンビ火力発電所(北部クアンニン省)の拡張で、出力は合計515MWに上る。このほか、国内最大の水力発電所となるソンラー発電所(北部ソンラー省)の第2タービン(400MW)が、今月末にも本稼働する見込みだ。

【フィリピン - 化学】

シェルの天然ガス補給施設、政府が取得検討

エネルギー省は現在、ピリピナス・シェル・ペトロリアムが運営する圧縮天然ガス(CNG)補給基地を取得する方向で検討している。石油から代替燃料への移行を促す政策の一環として、補給基地の拡充を進める狙い。

18日付ビジネスワールドなどによると、取得予定額は4億45万ペソ(約7億6,700万円)。国家石油公社エクスプロレーション(PNOC-EC)に充当された今年設備投資予算(52億5,000万ペソ)から捻出(ねんしゅつ)する予定だ。

エネルギー省のラユグ次官は、シェルが運営するバタンガス州タバंगाオの旗艦施設と南部ルソン高速道路(SLEX)沿いマンブラサン(ラグナ州)の補給施設を買い取る意向を表明。さらにマニラ首都圏パサイ市の大型ショッピングモール「SMモール・オブ・アジア」

近くなど3カ所に補給施設を建設したいと説明している。シェルは今回の計画について、特にコメントしていない。

当初の予定では2007年までに10カ所以上でCNG補給施設を運営する予定だったが、実際に開設されたのはマンブラサン基地の1カ所だけ。これらの状況を踏まえ、エネルギー省はCNGを燃料とする公共バスの運行台数を拡大するため、今回の計画を検討することになったようだ。

政府はバタンガス~マニラ間で約200台の運行を計画していたが、18日付インクワイヤーによると、実際に走行しているバスはわずか39台にとどまっているという。

共同通信・NNA

東日本大震災 関連ニュース

18日**ホンダ、鈴鹿に生産移管 フィットシャトル**

【共同】ホンダは18日、東日本大震災の影響で発売が延期になっている小型ワゴン車「フィットシャトル」について、鈴鹿製作所(三重県鈴鹿市)に生産を移管し、5月の連休明けにも生産を再開すると明らかにした。

当初は埼玉製作所(埼玉県狭山市)で生産していたが、東京電力管内の電力不足を考慮し、中部電力管内の鈴鹿に生産を移管することを決めた。発売時期は未定。

ホンダは同日、生産を再開した埼玉製作所を報道陣に公開。ミニバン「フリード」「ステップワゴン」などを11日から生産しているが、部品の供給に不安があるため稼働率は通常の5割程度という。片山行所長は「余震や原発問題もあってフル生産に戻るには時間がかかる」と話している。

東芝が岩手工場を再開 節電は長期休暇で

【共同】東芝は18日、東日本大震災の影響で操業停止していた半導体子会社、岩手東芝エレクトロニクス(岩手県北上市)の稼働を一部ラインで再開したと発表した。当初は11日の再開予定だったが、余震で延期していた。

節電の対応策も発表。6月中旬から9月末まで夏季の長期休暇を数週間設定し、事業所ごとに順番で休暇を取得して消費電力を削減する。工場では製造の一部を夜間や休日にシフトさせるほか、一時的に東京電力や東北電力の管外に移すことも検討する。

福島原発への対応では子会社の米ウェスチングハウス・エレクトリック(WH)が、燃料プールの状況を確認できる軍用の無人ヘリを、東京電力に納入したことを明らかにした。

外国人旅客23%減少 3月の関空、震災で

【共同】関西国際空港会社が18日発表した3月の運営概況(速報値)によると、国際線の外国人旅客数が前年同月比23%減の21万5,750人となった。東日本大震災や原発事故を受けて、中国など外国人観光客の足が遠のいたことが響いた。

国内線と国際線合計の1日平均の乗り入れ便数は、3%増の149.6便と6カ月ぶりに増加。震災の影響で、成田空港の代替着陸や、給油、乗員交代のための発着が増えたため。

同時に発表した2010年度の航空機発着回数は、前年度比2%減の10万6,873回。全旅客数は5%増の1,417万6,411人。国際線の外国人旅客数は20%増の346万1,893人と過去最高になった。

電子部品の調達に鍵 自動車メーカーの生産

【共同】トヨタ自動車など主要自動車メーカーは18日までに国内工場の再稼働にこぎ着けたが、安定的な生産に向けては電子部品の調達に鍵を握る。部品不足の影響は海外にも広がっており、東日本大震災で痛手を負った自動車産業の正常化はまだ見通せない。

自動車はどの部品が欠けても生産ができないが、生産水準が震災前に回復するため「最大のネック」(外資系証券アナリスト)とされているのが、車載用半導体最大手で、世界シェア約4割を握るルネサスエレクトロニクスの那珂工場(茨城県ひたちなか市)だ。

車載用半導体はエンジンや変速機、エアコンなどを制御する電子部品。自動車1台当たり30~80個が使われる。車種ごとに仕様が異なるため、代替品にすぐ切り替えることは難しい。

同工場が震災で停止したため、自動車メーカーは同工場へ人員を派遣し復旧を支援しているが、生産の一部再

開は早くても 6 月とされる。このため「それまでに半導体の在庫が尽き (自動車生産は) また止まると思っている」(中堅メーカー幹部) という見方もある。

トヨタグループでも「明るい見通しがあって再開するのではない。少しでも動かしていけば、いろんな問題が見えてくるかもしれない」(幹部) と厳しい認識が続く。

海外でも部品調達難から、トヨタが北米と欧州で生産の一時停止を決定。日産自動車も北米と欧州で生産を一時停止する日を設け、中国でも 4 月の休日出勤を取りやめ操業を縮小している。

ホンダは生産停止には追い込まれていないものの、世界で 50% 程度の減産を実施する。富士重工業も米国生産を 4 月に 3 日間停止する。

トヨタ、全工場再開 5 週間ぶり全車種生産

【共同】トヨタ自動車は 18 日、東日本大震災の影響で停止していた車両生産を国内すべての工場再開した。部品の調達に一定のめどが付いたため、全工場での車両生産再開はほぼ 5 週間ぶりとなる。全車種を生産する。

日産自動車もエンジンを生産するいわき工場 (福島県いわき市) などを再稼働、ホンダなどを含め主な自動車メーカーが全工場での生産再開にこぎ着けた。震災で大きな打撃を受けた自動車産業の復活に向けた動きが明確になってきた。

トヨタでは、元町工場 (愛知県豊田市) が午前 6 時半に始業し、「クラウン」や「マーク X」の生産を再開。被災地にあるセントラル自動車宮城工場 (宮城県大衡村) や関東自動車工業の岩手工場 (岩手県金ケ崎町) なども順次稼働した。

被災地の両工場は、震災によって設備に被害を受けたが比較的早期に復旧し、ガスや物流などインフラの回復を待っていた。

同日から稼働したのはダイハツ工業池田工場 (大阪府池田市) などグループを含む 14 工場。ハイブリッド車「プリウス」を生産する堤工場 (愛知県豊田市) など 3 工場は先行して操業を再開していた。

部品の調達状況を見極めながら操業するため、生産台数は通常の 5 割に落とす。全工場とも 6 月 3 日までは稼働し、その後の対応はあらためて判断する。

日産はいわき工場のほか、「フーガ」などを生産する栃木工場 (栃木県上三川町) もこの日から再開。ホンダは 4 月 11 日から四輪車の全工場を動かしている。

東北の全営業店を再開 佐川急便

【共同】佐川急便は 18 日、東日本大震災の影響で営業を停止していた石巻 (宮城県石巻市) 気仙沼 (宮城県気仙沼市) 大船渡 (岩手県大船渡市) の各営業店が再開したと発表した。これで東北地方のすべての営業店が稼働したという。

再開した 3 店を含み、石巻、気仙沼、大船渡各市など岩手、宮城、福島各県の一部地域では宅配便の集荷と配達を見合わせており、最寄りの営業店で荷物の持ち込みと受け取りを実施している。

東北新幹線 30 日ごろ全通 東京-仙台は 25 日に再開

【共同】JR 東日本は 18 日、震災で一部区間の運休が続いている東北新幹線の全線 (東京-新青森) 再開は 30 日ごろになると発表した。25 日には福島-仙台が開通し、東京-仙台間で新幹線が利用できるようになる見通し。

一ノ関-盛岡は 23 日、仙台-一ノ関は 30 日ごろに再開の予定。

JR 東日本によると、当面は一部区間で徐行運転する。震災前の 3 月 5 日にデビューした新型車両 E5 系「はやぶさ」を走らせるかどうかは検討中という。



NNA x アジア M&A センター

香港や中国・アジア諸国に進出している日系企業の皆様の
"友好的な M&A" を支援しています。

アジア M&A 支援



Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ

Global Markets Sales & Trading Division

—B T M U 為替情報—

三菱東京UFJ銀行
市場業務部

2011 / 4 / 18

シンガポールドル

先週のシンガポールドルは1.25台後半で寄り付き後、政府の金融政策声明発表を前にさらなる金融引き締め強化を見込む筋からの買いが優勢となり、1.2550の史上最高値へ上昇した。しかし12日には日本の原発事故の深刻化を受けたりスク回避の動きから後退する場面も見られた。今週は週末に祝日を控えているため市場を大きく動かす材料は減る見込み。(今週の主な予定) 特になし

マレーシアリング

先週のリング相場は、3.0180の高値をつけた後、マレーシア中銀によるリング売り介入への警戒感が強が強まり、高値圏で膠着したまま先週の取引を終えた。今週は高値圏でもみ合い継続を予想するが、株価動向次第では反落のリスクを想定したい。(今週の主な予定) 20日、消費者物価指数(3月)

タイバーツ

先週のタイバーツ相場は30.035で寄り付き後、週間高値となる30.02を付けた。中銀のバーツ高抑制もあり弱含むとソクラン休暇を控えたポジション調整からバーツは売られた。今週は再びバーツが買われやすい展開を予想する。(今週の主な予定) 20日、金融政策決定会合

インドネシアルピア

先週のインドネシアルピアは8645で寄り付いた後、2007年5月以来の高値である8640を示現したが、高値圏で中銀による介入警戒感から上値を抑えられると13日には週間安値となる8675まで下落した。今後とも緩やかなルピア高が続くとみられるが、ペースは緩やかなものに止まると考えられる。(今週の主な予定) 特になし

フィリピンペソ

先週のペソ相場は43.00で寄り付き後、43ペソの大台割れをめぐる動きとなったが、中銀による米ドル買いが優勢で大台突破とはならず、12日には本邦原発事故の危機レベルの引き上げや大規模余震継続などのニュースを受けてリスク回避優勢となったことにより、週間安値となる43.410まで軟化した。今週は当地のホリーウィークを控えることから現状レンジ内での動きが予想される。(今週の主な予定) 特になし

インドルピー

先週のインドルピー相場は44.06で寄り付いた。2月の鉱工業生産指数が前年同月比プラス3.6%と市場予想を下回ったことなどから、ムンバイ SEMSEX 株価指数が先月末以来の水準まで下落。ルピー相場も連れ安となり週間安値となる44.5875まで値を下げた。今週のルピー相場はやや軟調な展開を想定する。(今週の主な予定) 特になし

本資料は、信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性、安全性を保証するものではありません。また本資料はお客様への情報提供のみを目的としたもので、売買の勧誘を目的としたものではありません。投資・売買に関する最終決定はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。

	OPEN	CLOSE	騰落率	中銀参考	6カ月先物	主要金利	株価終値	前週末比
韓国・ウォン	1082.50	1089.90	▲0.68%	1089.40	1100.90	3.1200	2140.50	12.53
台湾・ドル	29.000	29.050	▲0.17%	-	28.555	0.2950	8718.12	▲176.42
中国・人民元	6.5369	6.5325	0.07%	6.5301	6.4375	2.3600	3194.30	21.51
香港・ドル	7.7710	7.7740	▲0.04%	-	7.7627	0.2000	24008.07	▲388.00
フィリピン・ペソ	43.000	43.250	▲0.58%	43.206	43.345	4.5000	4251.64	10.63
シンガポール・ドル	1.2572	1.2435	1.09%	-	1.2441	0.3227	3153.30	▲34.01
マレーシア・リング	3.0210	3.0225	▲0.05%	-	3.0618	2.8700	1521.94	▲35.55
タイ・バーツ	30.0350	30.1200	▲0.28%	30.0570	30.2950	2.5000	1084.91	2.22
インドネシア・ルピア	8645	8665	▲0.23%	8662	8935	6.1000	3730.51	▲11.30
インド・ルピー	44.0600	44.3300	▲0.61%	44.5200	45.9050	6.8250	19386.82	▲64.63
ベトナム・ドン	20910	20860	0.24%	20723	-	13.500	460.96	▲3.33
パキスタン・ルピー	84.950	84.000	1.12%	-	-	12.730	11684.23	▲221.63

※週間対ドルレート シンガポール、タイ、香港：オフショア市場レート。その他：当該国内市場レート。

※中銀参考値 前営業日の各国中銀又は公営ブローカー発表レート(Fixingレート)。

※6カ月先物 フィリピン、韓国、台湾、中国、インド：NDFレート。マレーシア、インドネシア：ワソ7先物レート。その他：ワソ7先物レート。

※主要金利 シンガポール・マレーシア・香港・韓国：銀行間1ヶ月物金利。中国：7日物レボ金利。その他：翌日物金利。

※株式市場 当該国市場最終取引日の主要株価指数終値。

この人と 60 分

本田圭介さん、東レ TSWRC 主任研究員

第 407 回・膜技術で水不足解消したい：シンガポール

1971 年 5 月、埼玉県川越市生まれ。東京工業大学大学院電子化学専攻修了後、97 年に東レ入社。繊維研究所にてポリエステル重合の研究に携わった後、2004～08 年中国江蘇省南通市の東麗繊維研究所（中国）に単身赴任。2009 年 10 月から現職。今回は夫人も帯同。週末は男声合唱団で仲間と音楽を楽しむ。



水処理膜の総合メーカーとして世界トップレベルの膜技術を誇る東レ。その研究・開発拠点である東レ・シンガポール・ウオーター・リサーチ・センター（TSWRC）で研究員として日々膜と向き合う本田さんだが、学生時代は自分が水処理分野の道に進むとは思っていなかった。

もともと数学が得意で大学は理系の東京工業大化学工学科に進む。4 年生になって研究室配属先を決める際、以前から興味があった触媒を研究できると考え有機合成の研究室を選んだ。特に日本が得意とする不斉触媒（ふせいしよくばい、化学合成で用いられる触媒）を中心に研究した。同大学修士課程に進むに当たり、推薦で入学できることもあり、学部時代と異なる高分子合成の研究室に異動。導電性高分子の合成に関する研究に取り組んだ。その後、導電性高分子や不斉合成反応の分野で日本人がノーベル化学賞を授与されていることを知り、「受賞者の方には足元にも及ばないが、自分も世界の最先端の研究に携わっていたと感じます」。

千冊の報告書読破

就職先には大学時代の専門性を生かし、先端技術の研究に力を入れている東レを選んだ。自分の専攻分野から配属先は高分子研究所（現先端材料研究所）か電子情報材料研究所になると思っていたが、実際の勤務先は繊維研究所。一瞬戸惑ったが実家が繊維業を営ん

でいることから「これも何かの縁」と思い受け入れ、ポリエステル重合（分子化合物が結合して大きな別の化合物を生成する現象）について研究を行う。同研究所は東レの中で最も歴史のある研究所で膨大な知識・資料・報告書がそろっており、1,000 冊以上の報告書を読破。過去の失敗を学びに変えて研究に生かし、最終的には新規ポリマーを発明するまでに至った。

入社後 7 年が過ぎた 04 年、繊維加工や水処理、樹脂などの基盤材料を研究する中国・南通市の東麗繊維研究所（TFRC）への赴任が決まる。東レは市場成長力があり人材の豊富な中国での研究・開発推進に力を入れており、TFRC の研究規模拡大を図っていたところだった。ここで日本で手掛けていた繊維だけでなくフィルムや樹脂のポリエステル重合研究に携わる。

現地では日本人と中国人で研究に対する取り組み方が違うことに驚かされた。日本人は実験条件を一つ一つ変えながら作業を進めるが、中国人は 2～3 の条件をまとめて一気に変える。後者のやり方だと効果は出てもその詳しい原因は分からない。TFRC では入社後初めて管理職の立場にも立ったが部下は外国人。しかも当時は日中関係が悪化していた時期で、現地社員にどう接するべきか対応に苦慮した。中国語も駆使してコミュニケーションを取ることを心がけ、最終的には研究業績は 80 件以上の特許出願を行うまでに向上した。

研究に最適の地

4 年間の中国赴任を経て、TSWRC の設立に伴い 09 年 10 月にシンガポールに異動。現在は南洋工科大学（NTU）と共同で精密ろ過（MF）膜や限外ろ過（UF）膜のファウリング（汚れ）のメカニズム解明に取り組む。シンガポールは狭い国土の中に海水淡水化プラントや下水再利用プラントなどが数カ所あり、「実験施設とプラントが非常に近い距離にあって研究には最適の地。こうした環境が整っているのは世界でも例を見ない」。

膜の汚れは通常、膜のろ過側の反対方向から圧力をかけて水で洗い流す逆流洗浄（逆洗）を行って除去するが、逆洗の数が少なければ効率運転ができる。究極的には逆洗の回数を減らし、汚れを落とす薬品もなるべく使わずに水処理できる膜を作りたいと考えている。「世界では洪水で水があふれている場所もあるが、かといって水を貯めるわけにもいかない。一方で水不足に悩む貧困地帯もある。大がかりなインフラ設備がない地域で現地のニーズに対応できる水処理技術開発が重要」。本田さんの大きな夢は膨らむ。（シンガポール編集部・清水美雪）

NHKワールドプレミアム

4月19日(火)

04:00 リトル・チャロ 2	16:16 つくってワクワク
04:10 きょうの料理ピギナーズ	16:21 いいいいないばあっ!
04:15 金とく 北陸スペシャル(再)	16:36 おかあさんといっしょ
05:00 NHK ニュース おはよう日本	17:00 ニュース
07:00 連続テレビ小説「おひさま」(14)	17:10 みいつけた!
07:15 あさいチ	17:25 大!天才てれびくん
08:55 みんなの体操	18:00 NHK ニュース 7 (二)
09:00 ニュース・気象情報	19:00 NHK 歌謡コンサート
09:05 BS 時代劇「新選組血風録」(再)	19:43 ワールドウェザー
09:50 名曲アルバム	19:45 きょうの健康
09:55 シリーズ世界遺産 100	20:00 ニュースウオッチ 9 (二)
10:00 ニュース・気象情報	21:00 ドラマ 10
10:05 世界ふれあい街歩き	「マドンナ・ヴェルデ~娘のために産むこと」
10:50 視点・論点	<新>
11:00 ニュース	21:48 ワールドウェザー
11:35 海外安全情報	21:50 ニュース・気象情報
11:40 歌でつなごう	21:55 にっぽん紀行
11:45 連続テレビ小説(再)	22:25 Biz スポ
12:00 ニュース	22:50 時論公論
12:05 極める!	23:00 NHK ニュース 24
12:30 俳句王国	23:15 cool japan 「化粧」
12:55 まる得マガジン	00:00 デジスタ・ティーンズ
13:00 ニュース・気象情報	00:25 ホットスポット 最後の楽園(再)
13:05 実践!英語でしゃべらナイト	00:30 楽ごはん
13:25 トラッドジャパン・ミニ	00:35 連続テレビ小説(再)
13:30 きょうの料理	00:50 BS ニュース
13:55 テレビ体操	01:00 こんなステキなにっぽんが
14:00 ニュース・気象情報	01:25 「江」ダイジェスト(再)
14:10 スポーツ大陸	01:30 Jブンガク
14:55 みんなのうた	01:35 NHK 俳句
15:00 スタジオパーク	
15:41 海外安全情報	<問い合わせ先>
15:45 はる~!あにまる	株式会社 日本国際放送
15:55 ニュース	電話:81-3-5458-6601 FAX:81-3-5489-8401
16:06 えいごであそぼ	番組は予告なく変更する場合があります。



好評発売中

海外赴任
初めての
方が
の
必携本

海外赴任 2011

リロケーションガイド

〈附〉すぐに役立つデータ集

赴任前、赴任先でイザという時に役立つガイドブック!

■発行:リロケーション・インターナショナル/エヌ・エヌ・エー

海外主要市場の商品市況

(Bloombergより作成)

取引所	銘柄・タイプ	直近値	前日比	取引所	銘柄・タイプ	単位	直近値	前日比	
LME (18日10時30分) 単位：トン	銅先物	9425	+20.00	N Y M E X (18日4時30分)	WTI原油先物	バレル	108.78	-0.88	
	銅現物	9384.25	-5.0		天然ガス先物	MMBTU	4.183	-0.02	
	アルミニウム先物	2691	-3.0		ガソリン先物	ガロン	327.46	-1.46	
	アルミニウム現物	2674.5	+55.50		灯油先物	ガロン	321.19	-1.23	
	すず先物	33100	0.0		COMEX・金先物	オンス	1485.4	+0.10	
	すず現物	33076.5	+888.50		COMEX・銀先物	オンス	42.895	+0.32	
	鉛先物	2672	+21.00		SICOM (18日17時30分)	ゴムRSS 3 先物	キログラム	579.9	-9.40
	鉛現物	2714.75	+50.25		LME = ロンドン金属取引所、NYMEX = ニューヨーク・マーカンタイル取引所、 SICOM = シンガポール商品取引所				
	ニッケル先物	26280	+125.00		括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間				
	ニッケル現物	26325	+235.00		限月はLME先物が3カ月、NYMEXとSICOMが中心限月				
	亜鉛先物	2393.25	-4.8		直近値: ガソリン先物、灯油先物、ゴムRSS先物は米セント。左記以外は全て米ドル				
	亜鉛現物	2380	+1.25						

為替クロスレート 2011/4/18 19:00 JST

通貨コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0121	0.0083	0.0074	0.0788	0.0939	0.3512	13.1628	0.3634	252.669	0.0365	0.0150	104.704	0.5231	0.5356	0.0115	0.0153
米ドル	82.8400		0.6930	0.6126	6.5295	7.7788	29.0900	1090.35	30.1000	20930.0	3.0234	1.2463	8673.25	43.3250	44.3750	0.9490	1.2634
ユーロ	119.936	1.4430		0.8839	9.4221	11.2247	41.9769	1573.37	43.4343	30202.0	4.3628	1.7985	12515.5	62.5179	64.0331	1.3694	1.8231
英国ポンド	135.675	1.6324	1.1313		10.6588	12.6980	47.4865	1779.89	49.1352	34166.1	4.9354	2.0345	14158.2	70.7237	72.4377	1.5491	2.0623
中国人民幣元	12.6863	0.1532	0.1061	0.0938		1.1913	4.4552	166.988	4.6098	3205.45	0.4630	0.1909	1328.32	6.6353	6.7961	0.1453	0.1935
香港ドル	10.6489	0.1286	0.0891	0.0788	0.8394		3.7397	140.170	3.8695	2690.66	0.3887	0.1602	1114.99	5.5697	5.7046	0.1220	0.1624
台湾ドル	2.8476	0.0344	0.0238	0.0211	0.2245	0.2674		37.4820	1.0347	719.491	0.1039	0.0428	298.152	1.4893	1.5254	0.0326	0.0434
韓国ウォン	0.0760	0.0009	0.0006	0.0006	0.0060	0.0071	0.0267		0.0276	19.1957	0.0028	0.0011	7.9546	0.0397	0.0407	0.0009	0.0012
タイバーツ	2.7520	0.0332	0.0230	0.0204	0.2169	0.2584	0.9664	36.2243		695.349	0.1004	0.0414	288.148	1.4394	1.4743	0.0315	0.0420
ペトナムドン	0.0040	0.0000	0.00003	0.00003	0.00031	0.00037	0.0014	0.052	0.0014		0.0001	0.0001	0.4144	0.0021	0.0021	0.0000	0.0001
マレーシアリンギ	27.4004	0.3308	0.2292	0.2026	2.1597	2.5729	9.6216	360.637	9.9557	6922.67		0.4122	2868.71	14.3299	14.6772	0.3139	0.4179
シンガポールドル	66.4609	0.8023	0.5560	0.4915	5.2389	6.2413	23.3403	874.842	24.1507	16793.2	2.4258		6958.98	34.7618	35.6042	0.7614	1.0137
インドネシアピア	0.0096	0.00012	0.00008	0.00007	0.00075	0.00090	0.0034	0.1257	0.0035	2.4132	0.0003	0.0001		0.0050	0.0051	0.0001	0.0001
フィリピンペソ	1.9117	0.0231	0.0160	0.0141	0.1507	0.1795	0.6714	25.1668	0.6947	483.093	0.0698	0.0288	200.190		1.0242	0.0219	0.0292
インドルピー	1.8670	0.0225	0.0156	0.0138	0.1471	0.1753	0.6555	24.571	0.6783	471.662	0.0681	0.0281	195.45	0.9763		0.0214	0.0285
オーストラリアドル	87.2838	1.0537	0.7302	0.6455	6.8805	8.1969	30.6536	1148.96	31.7179	22055.0	3.1859	1.3133	9139.43	45.6537	46.7601		1.3313
ニュージーランドドル	65.5428	0.7915	0.5485	0.4849	5.1683	6.1571	23.0255	863.042	23.8250	16566.7	2.3931	0.9865	6865.12	34.2929	35.1240	0.7512	

「NNA POWER」の便利機能

「My ニュースルーム」はお使いですか？

「My ニュースルーム」

を登録すると

業種・国・キーワード等で設定した記事一覧が、翌朝メールで届きます。

中国自動車業界 タイ&フィリピンの治安情報 インドの流通情報
インドネシアの労働法制 台湾の部品・部材 日系企業の進出情報

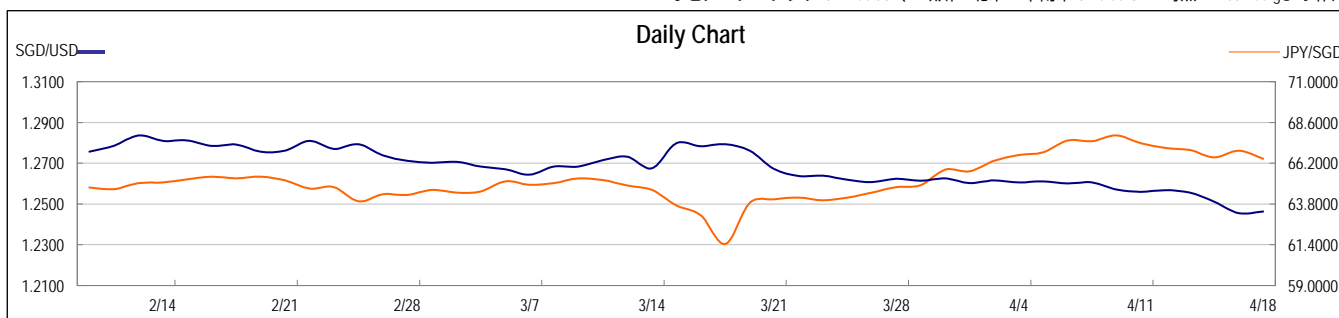
※ 「NNA POWER」は会員専用の記事データベースサイトです。
ご利用には専用のアクセスIDが必要です。

詳しくはお近くの NNA 営業までお問い合わせ下さい。

マーケット情報 為替と株式

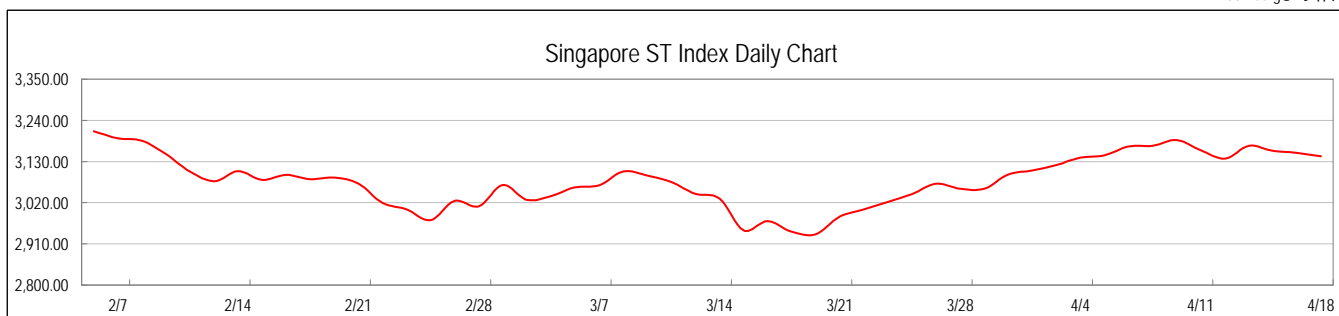
為替											
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR
オセアニア	ニュージーランドドル	18日	65.5428	1.2634	1.8104	アジア	ベトナムドン	18日	0.0040	20,930.00	29,984.32
	オーストラリアドル	18日	87.2838	0.9490	1.3596		欧州	ユーロ	15日	119.9360	0.6930
アジア	日本円	18日	1.0000	82.840	118.671	英国ポンド		15日	135.6750	0.6126	0.8839
	韓国ウォン	18日	0.0760	1,090.350	1,561.857	スイスフラン		15日	93.1611	0.8946	1.2875
	中国人民元	18日	12.6863	6.5295	9.3542	デンマーククローネ		15日	16.0825	5.1648	7.4586
	香港ドル	18日	10.6489	7.7788	11.1437	ロシアルーブル		15日	2.9542	28.1309	40.6018
	台湾ドル	18日	2.8476	29.0900	41.6743	ハンガリーフォリント		15日	0.4489	185.0150	267.2720
	フィリピンペソ	18日	1.9117	43.3250	62.0746	ポーランドズロチ		15日	30.3533	2.7350	3.9478
	シンガポールドル	18日	66.4609	1.2463	1.7856	チェココルナ		15日	4.9487	16.8026	24.2363
	マレーシアリンギ	18日	27.4004	3.0234	4.3312	スウェーデンクローナ		15日	13.4367	6.1909	8.9262
	タイバーツ	18日	2.7520	30.1000	43.121	北米		米ドル	15日	83.1940	1.0000
	インドネシアルピア	18日	0.0096	8,673.25	12,425.30		カナダドル	15日	86.6360	0.9605	1.3844
インドルピー	18日	1.8670	44.3750	63.5761	中南米	メキシコペソ	15日	7.1239	11.6887	16.8361	

オセアニア・アジア：19:00 JST、欧州・北米・中南米：16:00 GMT 時点 Bloombergより作成



株式													
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比
オセアニア	ウェリントン	NZSX50	18日	3,465.17	12.49	140.18	アジア	ジャカルタ	JSX	18日	3,727.07	-3.44	-0.44
	シドニー	ASX	18日	4,945.40	6.10	95.90		マニラ	Composite PSE	18日	4,269.19	17.55	53.98
アジア	東京	日経平均	18日	9,556.65	-34.87	-841.45		ホーチミン	ベトナム株価指数	18日	455.46	-5.50	-30.51
		TOPIX	18日	836.34	-4.95	-75.46		ムンバイ	SENSEX30	15日	19,386.82	-310.04	-1,184.95
		JASDAQ	18日	50.54	0.07	-2.09		欧州	ロンドン	FTSE 100	15日	5,996.01	32.21
	ソウル	総合	18日	2,137.72	-2.78	67.64	フランクフルト		DAX	15日	7,178.29	31.73	188.55
		KOSDAQ	18日	528.52	-6.06	10.47	パリ		CAC40	15日	3,974.48	4.09	73.62
	上海	B株	18日	325.29	-1.57	18.25	アムステルダム		AEX	15日	359.00	-0.48	-0.86
	深セン	B株	18日	838.03	-2.87	0.68	ミラノ		FTSEMIB	15日	21,821.26	-12.46	1,384.98
	香港	ハンセン	18日	23,830.31	-177.76	394.26	マドリード		IBEX35	15日	10,558.60	-64.10	670.30
		ハンセンH	18日	13,410.90	-122.68	526.05	ブリュッセル		BEL20	15日	2,711.46	16.46	79.62
	台北	加権	18日	8,714.48	-3.64	-310.82	チューリヒ	SMI	15日	6,400.26	43.23	-93.62	
シンガポール	ST指数	18日	3,144.38	-8.92	-91.39	北米	ニューヨーク	ダウ	15日	12,341.83	56.68	641.30	
クアラルンプール	KLSE総合	18日	1,527.92	5.98	-5.50			NASDAQ	15日	2,764.65	4.43	63.71	
バンコク	SET	18日	1,090.67	5.76	48.26		トロント	トロント300	15日	13,799.12	-22.68	396.81	

Bloombergより作成



フィリピン

日本のゴールデンウィークに先立ち、ここフィリピンでは、今週末曜日から聖週間 (ホーリーウィーク) の祝日で 4 連休となる。連休を前に、首都圏を離れる動きが既に活発化しており、ニノイ・アキノ国際空港やバタンガス港の利用客が急増しているという。

気象庁によると、連休中はピサヤ、ミンダナオ両地方の一部地域を除き、おおむね好天に恵まれるもよう。気温も最高 36 度まで上昇すると予測され、ビーチリゾートや山間部の避暑地で過ごすには最適だろう。

一方、一部カトリック教会の司教は「聖週間は信者が神に祈り、黙想する貴重な機会」として、国民のレジャーモードに苦言を呈している。意見はごもつとも。ただ、アキノ政権が連休化政策を廃止したことで祝日が土・日と重なり、連休が大幅に減少した今年ばかりは、大目にみてもいいのではないだろうか。(中)

タイ

連休中が稼ぎ時 (こき使われる運命) とばかりにソクラン中、労働力を提供していたのは子供たち。

旅行先の田舎にあったシーフードレストランでは、小学生らしき児童が大きなお盆にのせた料理を伝票を見ながらテキパキと配膳。注文をとって回っているのは、おそらく中高生のお姉ちゃんとお兄ちゃんか。満席になった店内で、皆慣れた様子で仕事をこなしている姿に、しばし、空腹を忘れて見入っていた。

給油所で働いているのは、どう見ても中学生の少年たち。わずかなチップをあげると、別の少年が目ざとく見つけて、タックルしながら「いくらもらったんだよ?」と聞いている。

子供相手だとチップ払いが多少は良くなるが、仕事の後、兄ちゃん、姉ちゃんとのチップ争奪戦、時にはガキ大将からチップを守る戦いが待っているのかもしれない。(祐)

マレーシア

ペナンの病院に入院する体重 300 キロの巨漢男性 (43) が、60 キロのダイエットに成功した。ベットに横たわりながら右手にダンベルを握っている姿が地元紙に掲載されている。現在はエクササイズを毎日 90 分間行い、野菜、サンドイッチ、スープのみの食生活を送っているという。

この男性は昨年 10 月、自宅で滑って転倒し病院に搬送された。骨盤骨折と裂肛の疑いがあるが、担当医は「診察するための MRI (磁気共鳴画像装置) を撮るにはまだ体重を落とす必要がある」と話す。男性は「理想的な体重になってまた歩けるようになりたい」とさらなる減量に励む。

程度の差はあるにせよ、このところ運動をしても体が重く感じる人が多い。年齢のせい、マレーシアでの食生活のせい……。自宅近くの雑貨屋で見つけた体重計を買おうと思ったが、測定が恐ろしくて手を出さなかった。(内)



海を越え、都市をつないで、

NNAからアジアの今を



中国

携帯電話を盗まれ、新たに iPhone (アイフォン) を購入した上海の友人。手続きのために訪れた通信キャリアで、新たな料金プランを申し込めば、中国メーカーの携帯端末を無料で 1 台もらえることに気付いた。

いずれもタッチパネルで、地場系パソコン (PC) メーカーの製品と、昔から携帯電話を生産しているメーカーの 2 種類から選べる。担当者に性能の違いなどを聞き、悩んだあげく PC メーカーの端末を手にとった。

ところが自宅に戻っていざ使おうと電源を入れ、何度タッチしても画面は動かない。3 ~ 4 回指でがしがし強く押さえて、やっと次の画面に切り替わる反応の鈍さ。選ぶ際は確かに「反応はイマイチ」と言われたというが、ここまでとは。無料の意味がようやく分かったとぼやく友人を見ながら、冒険は控えめにしようと思った。(磊)

香港

いよいよ今週末、2 年半ぶりに日本に一時帰国する。更新時期が過ぎた運転免許の再申請、荷物の整理などなど、やるべきことがいっぱい。減便で香港へ戻る便が午前便から夕方便に変わった結果、昼まで自由に時間を使えるようになり、かえってラッキーだ。

数日前から友人たちに一時帰国することを伝え、会える日があればと連絡した。その返信で何人かから、「日本がこんな時期なのに帰国を決めるなんて (歓迎の響き)」と歓迎を受けた。

成田行きの飛行機も空いていそうだし、いつもなら観光客ですごい都内の有名どころも落ち着いて歩けそうだ。

地震後の影響より一番心配なのは、香港で便利な交通機関に慣れてしまったこと。実家近くの本数が少なく、最終運行時間がとても早いバス、電車に我慢できるか不安だ。日本のタクシーは高いから、絶対終電を逃さないようにしないと……。 (川)

台湾

台湾を訪れる中国人客が必ずといっていいほど訪れる観光地、阿里山。先日同地を訪れた友人は、中国人客の黒山人だかりにただただ圧倒されるばかりだったそうで、「パワースポットで元気をもらおうつもりが、逆に吸収された」と閉口する。

台湾は中国人客で潤っている。解禁当初に客が伸び悩み、大誤算と騒がれたのがウソのようだ。1 日の受け入れ上限は当初の 3,000 人から段階的に引き上げられ、今月からは労働節休暇に合わせて 3 倍近い 8,800 人まで増えた。

個人旅行解禁も秒読みとされ、中国人客が大量に押し寄せる日は近い。簡体字表記が増え、ホテル建設が進むのを目の当たりにすると、台湾が変化の渦の中にあることを実感する。ただ、懐かしさや癒しを与えてくれる麗しき島が変わろうとしていることにさみしさを感じずにはいられない。(ゆ)

インド進出、必需本。Companies Act of the Republic of India

- インド共和国会社法 I
- インド共和国会社法 II
- インド共和国会社法 資料集

監修: エス・シー・エス国際会計事務所 発行: 国際法令情報
2008年11月発行/A5加除式

3冊一括購入で5%オフ!

※詳細はNNAまでお問い合わせください。

